



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 コムシスホールディングス株式会社
 コード番号 1721 URL <http://www.comsys-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高島 元
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 三又 善博
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3448-7000

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	218,364	5.5	17,756	42.6	18,170	42.2	10,732	50.7
25年3月期第3四半期	206,906	6.3	12,455	176.1	12,774	159.7	7,120	231.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 11,799百万円 (56.4%) 25年3月期第3四半期 7,545百万円 (202.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	88.73	88.29
25年3月期第3四半期	57.02	56.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	229,886	178,215	77.0
25年3月期	240,602	173,411	71.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 177,071百万円 25年3月期 172,282百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当10円00銭 記念配当5円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	325,000	2.8	24,000	6.4	24,500	6.9	15,000	12.9	124.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	145,977,886 株	25年3月期	145,977,886 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	26,573,430 株	25年3月期	23,011,312 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	120,952,299 株	25年3月期3Q	124,871,886 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 表示方法の変更	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀の財政金融政策を背景として企業収益が改善に向かい、また、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要効果もあり、景気は緩やかな回復の兆しが見えてまいりました。

コムシスグループを取り巻く情報通信分野におきましては、スマートフォンやタブレット端末の普及に伴い、LTE・Wi-Fiなどのサービスエリアの拡大及びサービスの多様化・高度化に向けた通信ネットワーク環境の整備・構築が急速に進んでおります。

また、IT関連分野及び社会基盤関連分野におきましては、政府が進めるスマートICTなどによる公共投資及び民間企業の設備投資・IT投資の増加や環境・エネルギー市場の需要の拡大が期待されております。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、前期にあったモバイル関連工事の一括受注等の影響があるものの、ITソリューション事業や社会基盤関連事業が引き続き好調に推移したことなどにより、受注高2,445億5千万円（前年同期比0.6%減）となりました。一方、前期からの繰越工事や太陽光建設工事が完成したことなどにより、売上高2,183億6千万円（前年同期比5.5%増）となりました。

また、損益面につきましては、売上高の増加に加え、これまで推進してまいりました構造改革「COMSYSWAY^a」効果や経費削減により営業利益177億5千万円（前年同期比42.6%増）、四半期純利益107億3千万円（前年同期比50.7%増）と大幅な増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより前連結会計年度末に比べ107億1千万円減少し2,298億8千万円、負債は、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより前連結会計年度末に比べ155億1千万円減少し516億7千万円、また、純資産は、四半期純利益の計上などによる利益剰余金の増加及び自己株式の取得等による減少などにより前連結会計年度末に比べ48億円増加し1,782億1千万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ5.4ポイント上昇し、77.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月9日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 表示方法の変更

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間において、営業外収益の「その他」に区分して表示しておりました「貸倒引当金戻入額」は、金額的重要性が増したため、当第3四半期連結累計期間より区分掲記しております。また、営業外費用の「その他」に区分して表示しておりました「賃貸費用」は、金額的重要性が増したため、当第3四半期連結累計期間より区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、営業外収益の「その他」に表示しておりました284百万円は、「貸倒引当金戻入額」30百万円、「その他」254百万円として組み替えております。また、営業外費用の「その他」に表示しておりました53百万円は、「賃貸費用」26百万円、「その他」27百万円として組み替えております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	23,651	34,695
受取手形・完成工事未収入金等	96,579	56,159
未成工事支出金等	18,805	34,908
その他のたな卸資産	1,600	835
その他	9,060	8,091
貸倒引当金	△103	△54
流動資産合計	149,593	134,635
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	24,085	23,254
土地	38,324	38,264
その他（純額）	5,035	6,773
有形固定資産合計	67,444	68,292
無形固定資産	4,324	3,417
投資その他の資産		
投資有価証券	9,037	10,575
その他	12,509	14,985
貸倒引当金	△2,308	△2,021
投資その他の資産合計	19,239	23,539
固定資産合計	91,008	95,250
資産合計	240,602	229,886

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	44,456	30,289
短期借入金	1,660	650
未払法人税等	2,978	2,139
未成工事受入金	1,526	4,124
引当金	207	333
その他	8,409	6,630
流動負債合計	59,238	44,167
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,662	1,662
退職給付引当金	5,077	4,606
役員退職慰労引当金	222	188
その他	989	1,046
固定負債合計	7,951	7,503
負債合計	67,190	51,670
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	55,440	55,481
利益剰余金	134,747	143,056
自己株式	△21,180	△25,752
株主資本合計	179,006	182,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,366	2,376
土地再評価差額金	△8,090	△8,090
その他の包括利益累計額合計	△6,724	△5,714
新株予約権	497	455
少数株主持分	631	688
純資産合計	173,411	178,215
負債純資産合計	240,602	229,886

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	206,906	218,364
売上原価	181,038	187,616
売上総利益	25,867	30,747
販売費及び一般管理費	13,411	12,991
営業利益	12,455	17,756
営業外収益		
受取利息	34	31
受取配当金	170	154
貸倒引当金戻入額	30	120
その他	254	187
営業外収益合計	490	494
営業外費用		
支払利息	6	6
賃貸費用	26	25
貸倒引当金繰入額	111	20
その他	27	27
営業外費用合計	171	80
経常利益	12,774	18,170
特別利益		
負ののれん発生益	752	—
出資金返還益	—	940
その他	87	361
特別利益合計	839	1,302
特別損失		
構造改革費用	—	1,716
特別退職金	1,719	33
その他	540	361
特別損失合計	2,260	2,112
税金等調整前四半期純利益	11,354	17,360
法人税、住民税及び事業税	2,762	5,096
法人税等調整額	1,418	1,475
法人税等合計	4,181	6,572
少数株主損益調整前四半期純利益	7,172	10,788
少数株主利益	52	56
四半期純利益	7,120	10,732

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,172	10,788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	372	1,010
その他の包括利益合計	372	1,010
四半期包括利益	7,545	11,799
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,489	11,742
少数株主に係る四半期包括利益	55	57

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結会計期間末における自己株式の残高は、前連結会計年度末より4,571百万円増加し、25,752百万円となっております。この主な要因は、平成25年5月9日開催の取締役会の決議に基づき、平成25年5月10日から平成25年9月19日までの期間に当社普通株式4,008千株を、総額4,999百万円にて取得したためであります。

(重要な後発事象)

当社は、平成26年2月6日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について次のとおり決議いたしました。

- | | |
|----------------|--|
| ① 自己株式の取得を行う理由 | 株主への一層の利益還元と企業環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため、自己株式の取得を行うものであります。 |
| ② 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| ③ 取得し得る株式の総数 | 230万株 (上限) |
| ④ 取得価額の総額 | 30億円 (上限) |
| ⑤ 取得期間 | 平成26年2月7日から平成26年3月31日まで |